



発行所 磐城日日新聞社 福島県小名浜町曙通51番 電話代表387番 振替台合31,355番 編集長 藤原芳郎

### 日産三十噸の能力有す 地区製氷冷凍工場

#### 八日盛大に地鎮祭を行

小名浜漁業協同組合は、三日午後一時より組合会館に於て役員会を開き、予て計画中の組合施設「製氷冷凍工場」の建設について、水野町長、三代漁業組合長、立花製氷冷凍工場建設委員長の奔走を以て、農林省より資金融資の内定を見るに至つたため、八日午前十時より各関係者を招待して地鎮祭を執行することに決定した。

なご新設される工場は、工費六千萬圓を要し、敷地二千坪、建坪七百五十六坪、木造瓦葺の平家建てであり、完成の際は日産製氷三〇噸、冷凍二〇噸、冷蔵は一〇噸可能という優秀なものであり、従来移入氷によつて不足を補つた点も相当にカバーされ、ひいては廻船誘致にも拍車をかけることとなるため、関係者は、おろか一般から非常な期待をかけている。

### 婦人の亀鑑鷺小石さん 會葬者一千余の盛儀

#### 師走の三十一日永眠され

た故郷小石(六五)さんの告別式は、四日午後三時より自宅に於いて営まれ、その葬儀は会葬者一千余名に及び、近來にない盛儀であつた。

### 湯本消防團の出初式

湯本町消防團の出初式は、本六日午前八時より湯本神社で行われ、式後全町に亘つて防火宣傳をなし、午後一時より湯本公民館に於て懇親会を開催する。

### 植出土監にフルトサー

植出土木監督所では管内各道の大改修を計畫して、

### 近火見舞御禮 伊勢盛 近藤酒造場

江名町南町 電話二八番

### 小名濱商工会 會務報告

小名濱商工会會務報告は、昨五日後六時より同会議室に於て次の議案に依り協議を爲し、以下、事業の発展を期することに決した。

### 巡視船「曙丸」と改名

改装中の「あさどり」目下船名の東北ドックに於て改装中の小名濱海上保安部巡視船「あさどり」(二七〇トン)は、二月十五日改装成り小名濱に歸港することとなつて、巡視船の名称が「曙丸」と改名になった旨、昨五日小名濱海上保安部より発表になった。

### 快癒の菅原町議 貧困者に一万円贈る

小名浜町西町、町會議員菅原町議は、罹病のため入院中であつたが、このほど治癒退院し再び元氣な姿を町會に見せているが、全快の喜びと入院中の厚意に報いる意味で、昨四日町役場鈴木厚生課長を通じて貧困者に対し、一何かが買つて上げて下さい」と言葉少なく金一萬圓を寄附した。

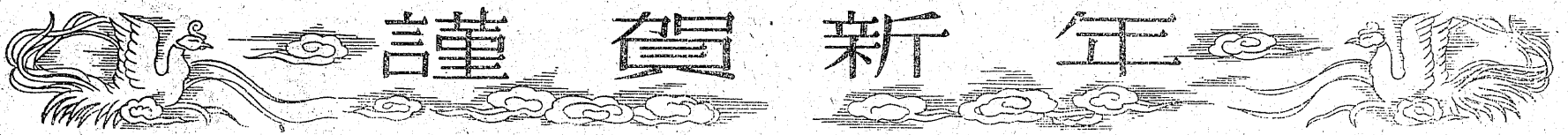
### 大井川縣議の縣政報告

印刷は... 長瀬

### 特賣のお知らせ

過設小名濱町三〇番地に建築用材店を開設し、御引立を願つております。今回ベニヤ板一枚百九十四円にて特賣販売致します。天板、銘木等も豊富に取揃えてあります。お求めの程お願ひ致します。

**目澤銘木店** 小名濱町三〇 第一小学校



<b>植田町議會議員</b> 議員 鷺文 北郷 中根 小川 小野 助 治 助 衛 夫 量	<b>小名濱サルベージ組合</b> 組合長 朝比奈芳郎 所長 朝比奈芳郎 共同資源株式會社小名濱出張所 所長 大木 福三 東邦産業株式會社小名濱出張所 所長 金山 永孚 日本海運株式會社小名濱出張所 所長 駒 峰 功	<b>大森組</b> 植田町横町 電話三五〇番	<b>成瀬巴三</b> 植田町金畑 電話一八番	<b>赤津馬次郎</b> 植田町本町 電話一三八二〇八番	<b>泉村婦人会</b> 會長 鈴木キキ 副會長 高島ミチヨ 會計 小林ミチヨ	<b>平市飲食店組合</b> 組合長 金 成 一	<b>植田町商工会</b> 植田町本町一七 電話一六〇番	<b>湯本地区建設親和會</b> 會長 矢吹莊司 顧問 長谷川常吉 外一同	<b>磐城貨物自動車株式會社</b> 小名濱第一營業所 電話一九四番 小名濱第二營業所 電話三九一七番 植田營業所 電話四六四番	<b>小名濱第一營業所</b> 小名濱町定西二四 電話一九四番	<b>福島縣自動車組合</b> 植田支部 植田町本町 電話二〇七番	<b>菊多運輸株式會社</b> 代表取締役 赤津幸之亮 電話 植田三三九番	<b>丸濱運送店</b> 取締役社長 里見可中 日本水運工場正門前 電話九五番	<b>オリエント号代理店</b> 各車純正部品販売及修理 <b>壽商會</b> 秋元且 小名浜町 電話三〇九番	<b>日本石油株式會社特約店</b> 日本油脂株式會社 <b>植田支店</b> 電話二六一三三七番	<b>龜井商店</b> 小名濱支店 支店長 佐藤幸三 小名浜町 電話二〇七番	<b>日本海洋株式會社</b> 小名濱出張所 所長 本館 誠一 小名浜町長巳町 電話三七七番	<b>阿部喜商店</b> 中ノ作出張所 所長 阿部 松也 江名町岸浦 電話三〇九番	<b>江名豊間旅館組合</b> 組合長 四家喜太郎 江名町 沖見屋 電話一四番 江名町 大森家 電話五九番 江名町 北野家 電話六九番 江名町 江月 電話三五五番 中之作 新藤 電話三五番 中之作 吉川 電話五三番 中之作 勇屋 電話二一〇番 豐間町 濱屋 電話一八九番	<b>錦興業株式會社</b> 取締役社長 佐久間清一 電話 植田三四六番	<b>株式三久</b> 代表取締役 鯨岡喜代	<b>建設大臣登録第九八〇號 株式會社山形組</b> 勿來營業所 所長 山形 卓 電話 勿來一四〇番
--	---	----------------------------	----------------------------	---------------------------------	--	-----------------------------	---------------------------------	---	---	------------------------------------	--------------------------------------	---	---	--	---	---	---	--	--	---	---------------------------	---

### 浜通り中學野球展望

## 体軀に恵まる江名中

### 大久保投手の肩に信頼 補欠なしの精鋭揃い

球場難はどこの同じで自分の学校の校庭すら満足で無い處が多いが、學制改革後の過渡期でもあれば止むを得ないことでもある。とにかく野球及ラグビー等の擴大な展開を必要とする球技は先づグラウンド問題が一番の隘路とされている。校舎の新築さえなく、であるとき校庭を擴大に持つということも従って至難な課であるが、然し今日この頃、学校も町村理事も町村会は勿論、最も熱心にPTAなどが校庭の必要性を痛感して、文化園家の創造及眞の民主國家に建て直す意味から大いに注目もされ喜ばれてもいる。永い間小學校に間借して居た江名中學校が昨秋永崎の高台に新築されたことは周知の通りであり、また理解ある当事者の努力によつて宏大な校庭を逐次整備中であることは三方山々にも包まれグラウンドに恵まれる江名中全體のためにも甚だ結構なことである。慾を言えば限りがないが中學校の校庭が予定通り完成すれば久しく低調であつた江名中も將來大いに向上進歩を見ることは今更言までもなく、單に野球のみならず凡ゆるスポーツ發展のためにも寄與する譯である。

さて今まで球場に恵まれず、昨年は種々な悪条件に悩まされた江名中野球界を見れば、先づ唯一の球場として、及間宮監督の烈々たる闘志が数少ない選手に反映して、大いに成果を挙げた。昨年の初夏浜通り中學球

界の王者小名浜一中を2対1でシャットアウトした金野も實に高木部長を始め選手諸君の激しい闘魂の賜であつた。大星、酒井の主戦投手、遊撃伊東、左翼の坂部主将が卒業することになり、レギュラーから四名の大部が姿を消すことになつた。高木部長は精鋭主義をモットーに、飽迄の部員を募集し、最少陣容で徹底的にたたきあげると力強く語つてゐる。新陣容を訊けば現在九名という手一杯のほんとうのナインである。補欠として一名もなく、新しく入つて来る一年生から三、四名の精鋭を揃ふとのこと。先づ投手は現在の一年生大久保が承ることになる。プレミヤのあるカーブ等は鍛えあげればまだ大成される。只一人の投手の危惧は彼の頭腦的な点が充分カバーするであろう。ただ昨年は大星、酒井の登板に終始し試合にマウ

ンドを踏んだ経験のなかつたことが多少心配もいえるが、この点は今後の課題としてあと二年もあつては、いづつともうめぼれて練習が肝要である。捕手は石川で昨年から引續き同ポジションに頑張つてゐるが心強い。沈着、強肩、打つてよしの好選手、若い大久保をリードするにももつてこの各捕手である。惜しむらくはヤーマーシヨンの遅いことが欠点であるが、これは本人の努力次第で改善されるであろう。一壘の安達は長身強力の中学生になつた。二壘打者で昨年は六割二分といふ驚異的打率をあげてゐる。加えて彼の鋭足は長打に更に進歩の巧を兼ね、鬼に金棒という譯、昨年同様三番の重責を受持つてゐる。守備に若干の粗雑の傾向がある。好漢おしむらくは天狗となら、自ら重責に精勵される。この金野、セカンドポジションの必須条件を備へてゐる。彼は強肩、大いに今後の活躍がみられる。三壘の坂本は好守好打の秀れた選手であるが、それだけに鈍足が大きく眼につく。然し柔軟な体は、練習によつて止まされ得るであろうから大いに奮起して一入ランニングに精勵することが要、遊撃藤本、中學野球遊撃手としては、完成に近いといつてもうめぼれてはならぬ。中學選手を余り褒めるとは将来のなめ決つてよいものではなからぬ。その点心配はない。左翼の關根は鋭足強打、恵まれた体軀と共に将来性ある。二塁手だが少々弱氣がピンチに凡ハットをしでかすおそれがある。中堅和深、感のよさは天型の野球プレイヤーである。確實な打法は特に彼的身上、ただし主將の重責もある以上もう少し慎重な守備を希望する。若右翼小松は脚も速く、軽妙な打撃で重責をなしてゐる。この選手は欠点は極めて温和なことで、もう少しフライを燃やしたらと思はれる。以上ナインの銘々傳は終つたが本春四月には投手の大久保を除いてはあと八人が全部最上級の三年生である。精鋭主義と云ふ通り特別な穴はない。としても補欠の居ないが、これは心もとない。流石にモットーの如く選手は体格が揃つており、堂々たるのは高木部長が小久保に同じ十分頃鐘火し、損害は約二百五十萬円、原因目下取調中。

## 映画 磐城座

### 近日上映紹介

**めし 株屋に勤める** 三千代はかつて彼に求婚した従兄竹中(二本柳)と結婚五年平凡な家庭をしてきた。そこへ里子の里子(島崎)がとび込み一波瀾を巻き起す。三千代は家を飛び出して東京の妹の家に寄居する。追つて来て二人は乾杯する。

**赤道まつり** ウナギ

る、翌日大阪へ歸るとなる。そして天神の森にきた二人の平凡な生活が始まる。東寶映画成瀬巳喜雄監督、朝日新聞連載林美奈子絶筆の愛情に結ばれた夫と妻が生活の波に弄ばれ愛の結合が如く悲しく、愛に強いか、大阪の市井を背景に、何となく描いた愛情の白書であり、美しく、生活詩でもある。

の子レプトセファルスを研究する東大水産科学生藤川第四郎(伊豆)と琉球の女恩鶴(山根)とを中心に、それをめぐり多くの人の行動をとらえて、結局第四郎も恩鶴も愛し合ひ、戀し合ひながら遂に結ばれ、恩鶴は愛人第三で居り、脚本、キャストにもミズノの秀れた演出も山田の秀れた撮影と共に、淡々たる味の中に何か感動的なものがある。感じさせる作品である。



### 女性相撲のウラナ

ハリウッドの人氣男、二挺ピストルのケニー・ダンカン!!  
プロで唄つて丁と張る女次郎長の笠置シズ子! 東と西の人氣男が歌と拳銃で顔を合せ大爆笑の喜活劇  
キヤスト 笠置シズ子、ケニー・ダンカン、横山エンタツ、杉狂児、キドシン

### 西部の裁き

西部の息吹が嵐の如く胸を打つ西部大活劇!!  
五月七日 磐城座

### 江名の火事

五日拂曉時三十分頃江名町南町五九番地北村デパート店北村佳路(四六)さん方作業場から発火した。原因は四世帯二棟を全焼し、損害は約二百五十萬円、原因目下取調中。

### 杉美會で筆の弾き初め

湯本町筆曲杉美會では六日午前九時から公民館に於いて新年の弾き初めを行う。

### クーポンの有効期間

一月三十一日迄  
昨年十二月三十一日限りとなつてゐた小名浜町の十

類焼御見舞御禮  
四日類焼に際しましては早速御郵付下され消火に御盡力を賜り誠に有難う存じます。略儀ながら紙上を以て御見舞をよせられました各位に厚く御禮を申し上げます。

- 近火御見舞御禮 大森家旅館 鷹崎
- 近火御見舞御禮 坂本龜吉 江名町南町電一五
- 近火御見舞御禮 中田平次 江名町南町
- 近火御見舞御禮 和深七藏 江名町南町
- 近火御見舞御禮 丸美屋衣料店 江名町南町
- 近火御見舞御禮 富士洋品店 江名町南町
- 近火御見舞御禮 水野星廣太郎 江名町南町
- 近火御見舞御禮 金成製パン所 江名町南町
- 近火御見舞御禮 加澤多七 江名町南町
- 近火御見舞御禮 東邦銀行江名支店 支店長 佐川忠太郎

## 新年 謹賀

- 渡邊村農業 組合長 安藤 力 参事 下山田英雄 外 職員 一同
- 泉村農業 組合長 志賀 謙 理事 齋藤 忠雄 田山 有 伊藤仲次郎 高木 潔 吉田 倉雄 上野野 潔 柴田 倉雄 米澤 喜郎 江尻 利雄 田邊 武男 鈴木 存章 田邊 衛平 吉田 祐忠 小松助次郎 監事代表 渡邊政太郎 下遠野神酒三 渡邊政太郎 佐藤 進 佐久間秋夫 小松 重一 山崎 正明 大平 忠明
- 渡邊村消防 團長 久保木安雄 副團長 稻田 徳彌 庶務部長 小林 善勝
- 湯本町米穀商業組合 武藤 政雄 立花 潔 比佐 正吉 小野健之助 松本 正夫 比佐 利興 齋藤 嘉美 倉澤 惣一
- 泉村商業會 會長 松井 清水 副會長 松家 保 會計 吉田 美登 外 山本直次郎 職員 一同
- 泉村小學校PTA 會長 佐藤權兵衛 副會長 米澤 善郎 總務部長 櫻村 末吉 國井 彦市
- 小名浜町 醫師團 名杏會